

# 『18 ぼんたとかんた』

主題名：よいと思うことをすすんで

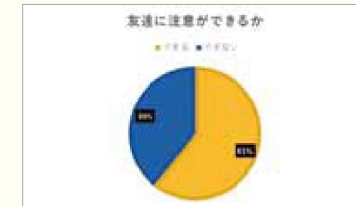
内容項目：A 善悪の判断、自律、自由と責任

教科書p.70～74

学習活動、主な発問、予想される児童の反応例	指導上の留意点、ICT機能の活用例
<p><b>自分のことを振り返り、問題意識をもつ。</b></p> <p>○みなさんは、友達が危ない遊びをしていたら、その友達に注意をすることができますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・できる。友達がけがをしないとけないから。</li> <li>・できない。勇気が出ないかもしれない。</li> </ul>	<p>* <b>ICT活用 ①アンケート集約機能</b>：アンケート集約機能を使い、「できる・できない」の実態を把握する。よいことと悪いことを区別し、よいことをすすんで行うことについて、自分事として捉えることができるようにする。</p> <p>※目安：記述2分、閲覧2分。</p> <p>* 「できる・できない」の両方の意見に共感し、それぞれの意見を認める。</p>
<p><b>教材を読み、自分事として捉える。</b></p> <p><b>考えよう</b></p> <p>①「ぼくは行かない。」と、もう一度、はっきりと言ったとき、ぼんたはどのような気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やっぱりはっきり言わなくちゃ。</li> <li>・やっぱり、いけないことはいけない。</li> <li>・危ないから、裏山には行ってはいけないんだ。</li> </ul> <p><b>やってみよう</b></p> <p>○ぼんたになって、かんたを止めてみましょう。</p> <p>〈ぼんた〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ぼくは行かない。」</li> <li>・「かんたの誘いでも、いけないことはいけない。」</li> </ul> <p>〈かんた〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「本当は行きたいけど、やめよう。」</li> <li>・「危ないよね、ぼくもやめるね。」</li> </ul> <p>②どのような気持ちから、ぼんたはにっこり笑ってうなずいたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かんたに伝えられてよかった。</li> <li>・かんたがわかってくれて、うれしい。</li> <li>・よいことができて、すっきりした気持ちだ。</li> <li>・よいことをしっかりできたから、楽しく遊べるな。</li> </ul>	<p>* <b>やってみよう</b> と絡めて取り組めるようにする。そうすることで、ぼんたの考えは、よく考えたうえで判断であったことに気づけるようにする。</p> <p>* 役割演技の中で、かんたの気持ちについても考えられるようにする。そうすることで、他者の意見をもとに、よいことと悪いことを正しく判断することのよさに気づけるようにする。</p> <p>* 「秘密基地に行けなくてもいいの？」と問い返すことで、選んだ行動のよさについてさらに理解を深めることができるようにする。</p>
<p><b>学習のまとめをする。</b></p> <p><b>ふかめよう</b></p> <p>③よいことをすすんで行うには、どのようなことを心がければよいのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よく考えて行動する。</li> <li>・人がやっているからよいと思わず、自分で考える。</li> <li>・よいことと悪いことを分けて、行動する。</li> </ul> <p>○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正しく行動したほうが気持ちもよいし、危ないことが起こらなくてすむ。</li> <li>・勇気を出して正しい行動ができるようになりたい。</li> </ul>	<p>* <b>ICT活用 ②画面一覧機能</b>：各自の端末に考えを書き込み、画面一覧機能を使って、各自が手もとで友達のことを知ることができるようにする。そうすることで、新たな考えに気づいたり、自己の考えを深めたりできるようにする。</p> <p>※目安：記述2分、閲覧2分。</p> <p>* 各自がまとめたことを確認し価値づけることで、よいことをすすんで行おうとするについての理解を深められるようにする。</p>

## ICT機能の活用

### ①アンケート集約機能



アンケート集約機能のあるアプリ（Microsoft Forms、Google Formsなど）を活用すれば、児童の意見を瞬時にまとめることができる。質問項目を各自の端末に送信し、回答できるようにする。回収した回答は、グラフで提示し、可視化する。

### ②画面一覧機能

画面一覧機能のあるアプリ（ロイロノート、Google Jamboard、SKYMENUなど）を活用すれば、各自が端末に書き込んだ考えを共有することができる。大型モニターに提示したり、各自が端末で確認したりすることで、他者の考えにふれることができる。

画面をもとに、気になった考えについて一人一人に尋ね、それについて全体で話し合うこともできる。

よく考えて行う ようする	自分で考える	よいこととわる いことをわける	ゆりきをたして ちゅういする
自分で気をつけ る	よいとおもっ たらやるときめ る	わるいことはお もしろくてもし ない	よいことをしよ うとこころがけ る
まちがっていた らなおそうとお もう	よいかわるい がをちゃんとわ かてる	よいこととわる いことがわかる ようにする	友だちのちゅう いをすなおにき く
よいことは真 ん中にあげて あげる	よいかわるい がをいつも考え る	おもしむそう でもわるいこと はしない	ほんとうによい ことが考える

板書例

よいことをすすんで行うには、どのようなことを心がければよいのでしょうか。

- ・よく考えて行うようする。
- ・人がやっているからよいと思わず、自分で考える。
- ・よいこととわるいことを分けて、行うようする。

よいと思うことをすすんで  
ぼんたとかんた

できる ○人  
できない ○人

↓

思うすればよいと  
できるのしよう。

「ぼくは行かない。」

ぼんた

- ・ぼくは行かない。
- ・かんたのさそいでも、いけないことはいけない。

かんた

- ・本当は行きたいけど、やめよう。
- ・あぶないよね、ぼくもやめるね。

にっこりわらってうなずいたとき

- ・かんたに伝わらなくてよかった。
- ・かんたがわかってくれて、うれしい。
- ・よいことができて、すっきりした気持ちだ。
- ・よいことをしっかりできたから、楽しくあそべるな。

よいことをすすんで行うには、どのようなことを心がければよいのでしょうか。

- ・よく考えて行うようする。
- ・人がやっているからよいと思わず、自分で考える。
- ・よいこととわるいことを分けて、行うようする。

## 児童の学習状況(活動)の評価

- 〔評価の視点〕
- ①話し合いをとおして、よいことと悪いことを正しく判断するにはどうすればよいかについて、多面的・多角的に考えることができていないか。（授業中の姿や発言、ワークシートの記述、ICT端末での記述）
  - ②善悪を判断することの大切さを理解し、正しいことを自らすすんでしようとするについて、自分との関わりで考えることができていないか。（授業中の姿や発言、ワークシートの記述、ICT端末での記述）